

「か」 「る」 「た」 で 「しもつけ再発見」

『下野市ふるさとかるた』
今月は「ち」です

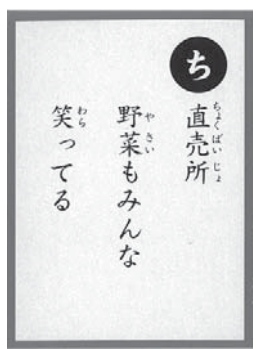


市内には、新鮮な地元食材を販売する直売所が道の駅しもつけ、主要道路沿いにあります。

下野市では、かんぴょう、ほうれん草、きゅうり、玉ねぎ、トマト、ゴボウ、イチゴなどの栽培が盛んです。農産物直売所は、小規模に地元の農産物が直売され、1993年から各地の主要道路沿いに休憩所兼地域産品即売所として設置されましたが、近年では、農産物直売所が道の駅施設内の目玉施設となつています。そのため、直売所の新たな形式として注目を浴びており、これを受けて農家が多く存在する郊外都市に大規模な

施設が設置されるケースが現れ、特に地場の新鮮な農産物が比較的安価に手に入ることから、地元や周辺住民の支持を得ています。

消費者の中には、生産者も知らないような利用法についての知識を持つ方もいるので、そういった人々の知識が生産者に集積することで、それが新たに多くの消費者に還流するという情報の流れが作り出されます。また、消費者の持ち込む外部情報や、消費者が生産者に望む農産物のあり方、あるいは地元産品の加工品に対する期待といった情報を集積することで、その地域ならではの商品開発、ひいては総合的な地域づくりのアンテナシヨップとしての機能をも持つことができます。



DVホットライン「ラム」

「あの時はカッとなって悪かった！二度と暴力は振るわない」と涙を浮かべて謝り、プレゼントまでくれた。暴力を振るわない時は優しい夫、良い父親なただけど…。

DVには「ハネムーン期」という時期があるのを知っていますか？

「アメとムチ」
好きで一緒になった相手ですし、相手は「愛情表現」と思い、あなたは「暴力の時は異常で、本来は優しい人」と思ってしまう。

暴力への恐怖（興奮状態）とどびきりの優しさ（安定状態）が交互にやってくるにより相手と依存関係になりがちです。

下野市DVホットライン
☎(52)11688

相談日及び時間
月～金曜日
(土日祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後5時
(正午～午後1時を除く)

問い合わせ先
児童福祉課 ☎(52)1114

男女共同参画社会

「女性議員」

世界の国会の女性議員比率は、昨年の平均値で20・3%と初めて2割を超えました。

我が国日本においては、衆議院議員に占める女性の割合は、昨年12月の総選挙後に7・9%となり前回の選挙から大きく減少しています。その結果、日本の順位は190か国中163位となりました。

現在の安倍政権は、政権公約で「2020年までに指導的地位を占める女性の割合を30%以上にする」という目標を掲げており、自民党の役員人事では、2人の女性が党三役に登用されています。

下野市では、合併前の昭和55年に南河内町で初めて女性議員が誕生しています。平成18年の合併時には52人中女性が8人(15・4%)でしたが、現在は21人中3人で14・3%となっております。

今後、下野市においても女性の活躍が一層期待されます。

問い合わせ先
総合政策課 ☎(40)5550

まずは相談

屋根工事の
契約トラブルに
気を付けて！

突然自宅を訪問し、「修理しないと大変なことになる」などと不安をあおり、その場で契約を結ばせる屋根工事に関する相談が絶えません。

他にも、「今なら通常料金から割引き」などと契約をせかされたり、長時間居座られて勧誘されるなどのケースもあります。決してその場で契約せず、家族や周囲の人に相談しましょう。工事を依頼する際には、複数業者から見積もりをとることも大切です。

困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

下野市消費生活センター
専用ダイヤル(44)48883
国分寺庁舎2階
生活安全課内

相談日時 月～金曜日
(土日祝日・年末年始を除く)
午前9時～午後5時
(正午～午後1時を除く)

土曜日の電話相談は栃木県消費生活センターへ
☎028(625)2227